ポスター発表

2025年11月2日(日) 13:00 ~ 13:50 | 会場(金森産業ホール)
[P2] ポスター発表 #2

[P2-01] 滞留点を用いた移動軌跡の圧縮手法の提案

*廣田 雅春[1] (1. 岡山理科大学)

キーワード：移動軌跡

Global Positioning System（GPS）を搭載した機器の普及に伴い，膨大な量の移動軌跡データが生成されている．しかし，これらのデータに含まれる測位点の多くは冗長であり，通信コストやストレージコストの増大といった問題を引き起こしている．この問題に対する解決策のひとつとして，軌跡圧縮が挙げられる．本研究では，滞留点を活用した移動軌跡の圧縮手法を提案する．滞留点とは，ユーザが特定の地域に一定以上の時間滞在している間に取得された測位点を指す．提案手法は，滞留点を確実に保持しつつ，移動軌跡全体を効果的に圧縮することを目的とする．

©一般社団法人地理情報システム学会